

2008年の業績



有木きょう子 [恭子] (実践英語学科)
『上弦の月』
吉備人出版 [11月]



賈 鍾壽 (総合歴史学科)
『韓国伝統文化論』
大学教育出版 [5月]



全国大学博物館学講座協議会西日本部会 編 『新しい博物館学』 芙蓉書房出版 [3月]
⇒ 土井通弘 (表現文化学科) 「博物館資料の事例研究 — 模写・模造を中心として」、
「博物館資料の保存③生物被害とIPM法の構築」



上原兼善 監修 『図説 美作の歴史』 郷土出版社 [3月]
⇒ 苅米一志 (総合歴史学科)
「法然上人のふるさと」、「中山神社の釜鳴り」、「祭りの決まりごと」



『国語語彙史の研究 27』 和泉書院 [3月]
⇒ 岡崎友子 (表現文化学科)
「指示語『サテ』の歴史的用法と変化について」



中部大学国際人間学研究所 編 『アリーナ 第5号 (2008)』 人間社 [3月]
⇒ 曾根正人 (総合歴史学科)
「厩戸皇子の学んだ教学と『三経義疏』」



松尾直昭 (表現文化学科)
『夏目漱石「自意識」の罫 — 後期作品の世界』
和泉書院 [2月]



諏訪春雄、高田衛 編著 『復興する八犬伝』 勉誠出版 [2月]
⇒ 井上啓治 (表現文化学科)
「八犬伝と孝経・論語と史記」